

キラリ人



桜谷幼稚園 園歌実行委員の皆さん

▲左から吉澤さん、角田さん、森岡さん



このたび桜谷幼稚園の園歌が完成し、3月15日の卒園式で披露されました。保護者の皆さん子どもへの思いが詰まった歌です。実行委員の皆さんに、園歌ができるまでのお話をお聞きしました。

「桜谷幼稚園の園歌をつくりましょう」と園から呼びかけがあったのは、昨年の4月でした。桜谷幼稚園と桜谷幼稚園西分園すべての保護者を対象に、園歌に入れてほしい言葉や内容をアンケートで募集。同時に、保護者の実行委員を募集したところ、本園から吉澤恵美さん、森岡和代さん、西分園から角田典子さんの3名が委員になりました。実行委員はほかに園長と各園の先生2名の合計6名です。第1回実行委員会から5月下旬に開かれ、およそ5か月に

わたり、計10回の会議で検討を重ねられました。保護者の皆さんから寄せられたたくさん言葉や思いをもとに、詩作りが進められました。

「寄せられた言葉は、園の教育目標と同じで、皆さん思いは同じであることが分かりました。3歳児にも分かるように、大人の言葉を子どもの言葉に直すことが、とても難しかったです」と吉澤さん。『優しい』などの抽象的な言葉は使わずに、子どもが思い描けるような詩を心がけたそうです。「思っていることを

なかなか詩に表現できませんでした。今まで聞き流していたほかの歌も、じっくり聞くようになりました」と森岡さん。「初めてのことなので、詩を作ることに壁がありました。毎回、勉強でした」と角田さん。皆さん頭を悩ませ、挫折しそうになりながらも、「自分たち保護者が作った歌を歌って子どもたちに卒園してほしい」という思いで取り組まれました。

かつて園長を勤められ、俳句の先生でもある若林憲秀さんの指導も受けるなど、10月31日ついに歌詞が完成。合唱の指導をされている菱川きよみさんに曲をつけてもらい、中之郷で書道をされている長束典子さんに歌詞を書いてもらって、2月7日に園のプレイルームに園歌の額が掲げられました。先日の卒園式で園児たちは、新しくできた園歌を元気いっぱいに歌いました。保護者や地域の皆さんによる手作りの園歌は、この先ずっと桜谷幼稚園の子どもたちの成長を温かく見守ってくれることでしょう。

ヘルシークッキング



材料(4人分)

ホタテ貝柱4個、ブロッコリー1株、パプリカ(赤、黄)各½個、マッシュルーム6個、ヨーグルト(無糖)400g、スキムミルク大さじ6、バター20g、塩少々、こしょう少々
A【パン粉大さじ2、バター20g】

ホタテ貝と野菜の ヨーグルトグラタン

作り方

①ホタテ貝柱は4～6等分に切る(大きいものの場合)。②ブロッコリーは小房に分けて塩ゆで、パプリカはそれぞれ乱切り、マッシュルームは2等分に切る。③ヨーグルトはペーパータオルを敷いたザルにあげて10分程おき、軽く水気をきってスキムミルクを加え混ぜる。④フライパンにバターを熱して①②を炒め、塩・こしょうで味を整える。⑤耐熱容器に④を入れて③をのせ、Aを散らしてオーブントースターで色よく焼けたら出来上がり。

☆1人分エネルギー 225kcal
たんぱく質14.2g/脂質11.7g
食塩相当量0.9g



健康推進員
谷元 千尋さん
(豊田5区)

ポイント

爽やかなヨーグルトがソースになったさっぱりグラタン。カルシウムも手軽に補給できる一品です。